

# 家事代行・病児保育サービスを 付加し働く女性をサポート



新生銀行は1月14日より、融資額に応じて「家事代行」「病児保育」のサービスが受けられるクーポン券を付与する住宅ローン商品の取扱いを始めた。  
『住宅ローンに、具体的な「安心」を。』がテーマである本商品の概要や、具体的なサービス内容についてレポートする。

「家事代行」や「病児保育」という言葉は、一見すると、住宅ローンには関係がないように見える。しかし、女性の社会進出が進み、共働き世帯が多くなっている現在、夫婦ともに安心して働き続けられること、住宅ローンの返済は無関係ではないはずだ。

こうしたサービスが付いた住宅ローン商品は日本で初めて。1月14日から取扱いがスタートしたが、すでに多くのお客様から問い合わせが寄せられているそうだ。今までにはない視点でお客様をサポートする「安心パックW」とは一体どんな商品なのか。以下、具体的に見ていこう。

## 「安心パックW」の前身の 二つの住宅ローン商品

「安心パックW」の説明にあたりまずは、新生銀行が以前から取り扱っていたベーシックな住宅ローンである「パワースマート住宅ローン」、そして「安心パックW」の前身の二つの住宅ローン商品

「安心パックW」という商品の取扱いを開始。「保証料がない」「いつでもインターネットから繰上返済が可能」「スマート返済機能(あらかじめ普通預金に残高を指定しておく、残高が指定残高を1万円以上上回った場合に、上回った金額を自動的に繰上返済する機能)」といった特

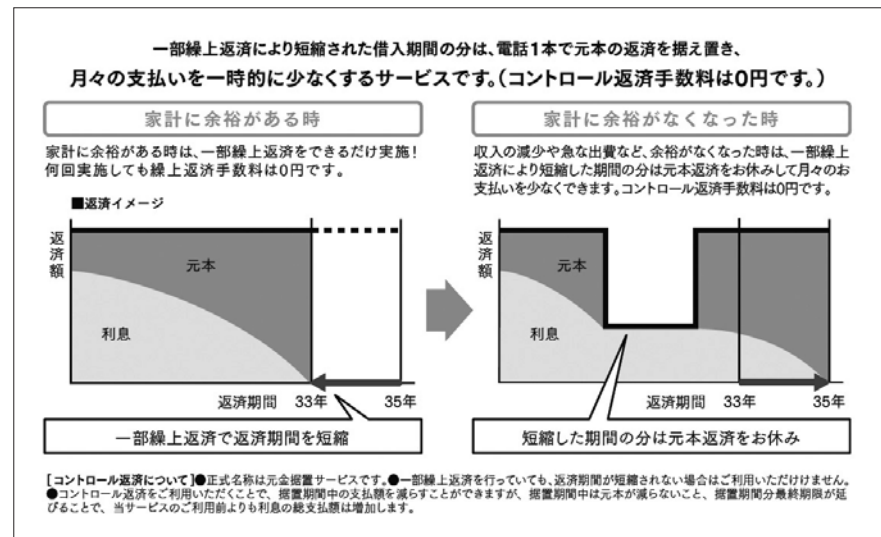
徴を持っており、当時では珍しい商品性として注目を集めた。しかし、次第に他行でも似たような特徴を持つ商品の取扱いを始めたことで、差別化が難しくなってきた。そこで新生銀行では、さらに魅力が溢れる商品の開発が必要であると考え始めたのだ。

そこで2012年には「安心パック」という商品をリリース。これは、これまでの「パワースマート住宅ローン」の商品性に加え、「安心保障付団信」「コントロール返済」という、二つの「生活変動リスク」に備える特徴が付いた商品である。

まず「安心保障付団信」とは、その原因を問わず、「歩行」「衣服の着脱」「入浴」「食物の摂取」「排泄」の五つの項目のうち3項目が一部介助の状態になった場合等には、残りのローンの支払いが不要となる保険だ。

多くの金融機関で取り扱っている「8大疾病保障」等の団信は、その疾病以外の原因による介護状態には対応していない。だがこの「安心保障付団信」は、例えば

図表1 「コントロール返済」の仕組み



図表2 「安心パックW」のサービス

働くあなたを応援する2つのサービスが受けられます！

- 安心①** 専門の保育スタッフが具合が悪いお子さまのケアをします！  
**チャイルドケアサポート**  
働くパパ、ママも安心！  
最大で25日分の病児保育サービスが受けられます！  
例えばこんな時、「チャイルドケアサポート」をご利用いただけます。  
今日は大事な会議だ！ばっちりきめるぞ！  
お子さまが発熱されました。保育園まで迎えに来てください。  
あ〜、どうしよう？だれか助けて！
- 安心②** 家事代行で、忙しいあなたをサポート。  
**ハウスクエアサポート**  
仕事や家事を頑張るあなたに！  
最大で50回分の家事代行サービスが受けられます！  
例えばこんな時、「ハウスクエアサポート」をご利用いただけます。  
久しぶりのお休み！誰かお買物してくれない？  
体の調子が…。誰か夕飯作ってくれないかな？  
今週末は急な来客が…。念入りにお掃除しておきたい。